

平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 桜井製作所
コード番号 7255 URL <http://www.sakurai-net.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻井 成二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部部長 (氏名) 市川 彰
定時株主総会開催予定日 平成27年6月19日 配当支払開始予定日 平成27年6月22日
有価証券報告書提出予定日 平成27年6月19日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

TEL 053-432-1711
平成27年6月22日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期の連結業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期	3,568	6.5	△309	—	△188	—	△160	—
26年3月期	3,351	△11.1	57	△69.9	165	△41.1	36	△78.6

(注) 包括利益 27年3月期 △38百万円 (—%) 26年3月期 87百万円 (△59.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
27年3月期	△40.17	—	△2.7	△2.7	△8.7
26年3月期	9.10	—	0.6	2.4	1.7

(参考) 持分法投資損益 27年3月期 一百万円 26年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期	7,062	5,910	83.7	1,478.06
26年3月期	6,959	6,009	86.4	1,502.79

(参考) 自己資本 27年3月期 5,910百万円 26年3月期 6,009百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
27年3月期	85	△139	△63	573
26年3月期	361	△210	△55	667

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
26年3月期	—	—	—	15.00	15.00	59	164.8	1.0
27年3月期	—	—	—	15.00	15.00	59	—	1.0
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00		42.8	

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	2,280	44.2	80	—	110	—	70	—	17.50
通期	5,070	42.1	155	—	210	—	140	—	35.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

27年3月期	4,000,000 株	26年3月期	4,000,000 株
27年3月期	934 株	26年3月期	934 株
27年3月期	3,999,066 株	26年3月期	3,999,066 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成27年3月期の個別業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期	3,121	1.8	△283	—	△169	—	△148	—
26年3月期	3,066	△15.4	80	△57.3	168	△36.6	39	△74.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期	△37.03	—
26年3月期	9.97	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
27年3月期	6,831		5,808		85.0		1,452.55	
26年3月期	6,752		5,978		88.5		1,494.94	

(参考) 自己資本 27年3月期 5,808百万円 26年3月期 5,978百万円

2. 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	2,070	38.0	110	—	70	—	17.50	
通期	4,600	47.4	200	—	130	—	32.51	

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、連結財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(4) 事業等のリスク	5
2. 企業集団の状況	6
3. 経営方針	7
(1) 会社の経営の基本方針	7
(2) 中長期的な会社の経営戦略と会社の対処すべき課題	7
(3) 目標とする経営指標	7
4. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
5. 連結財務諸表	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
連結損益計算書	10
連結包括利益計算書	11
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20
6. 個別財務諸表	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	24
7. その他	26
(1) 役員の異動	26
(2) その他	26

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が一部あったものの、政府の経済政策等を背景に円安・株高基調が継続し、企業収益の改善がみられるなど景気は緩やかな回復基調で推移しました。

一方、海外においては新興国経済の成長鈍化がみられたものの、堅調な米国市場に支えられ景気は緩やかな回復基調がみられました。

このような環境の中、自動車部品製造事業では新規量産生産の受注確保に全力を傾注して営業活動を行ってまいりました。その結果、自動車関連メーカーから量産受注を受けることができましたが、当初計画の生産開始から半年程遅れる結果となり、当期業績に寄与するには至りませんでした。工作機械製造事業では昨年秋に開催されました日本国際工作機械見本市（JIMTOF2014）に14年ぶりに出展し、新規顧客の開拓及び受注確保に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は3,568百万円（前年同期比6.5%増）、営業損失309百万円（前年同期は営業利益57百万円）、経常損失188百万円（前年同期は経常利益165百万円）、当期純損失は160百万円（前年同期は当期純利益36百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(自動車部品製造事業)

平成26年3月で完成車メーカーからの四輪量産部品や応援生産が終了はしたものの、農機具メーカーのエンジン部品加工の増産受注や既存取引先の完成車メーカーからの新規受注及び自動車関連メーカーからの新規量産品を、第4四半期立上げにて受注（材料有償支給）などで増加し、自動車部品製造事業の売上高は2,265百万円（前年同期比25.5%増）となりました。反面、材料費を差し引いた付加価値売上はほぼ横ばいとなる上、量産準備への工数増大や退職給付債務の算定基礎率の変動の影響による製造原価及び販管費の増加等により、営業損失は216百万円（前年同期は営業利益4百万円）となりました。

(工作機械製造事業)

工作機械製造事業におきましては、上期においてインドやブラジルなどの有力引合が延期又は仕切直しとなるなど受注が減少しました。下期に入りインドネシア、メキシコ市場等で設備投資は堅調に推移しましたが一部の新興国からの受注が減少したため、専用機及びターレックス（汎用工作機械）等の販売が減少し、工作機械製造事業の売上高は1,303百万円（前年同期比15.7%減）となりました。利益面につきましては売上高減に加え、退職給付債務の算定基礎率の変動の影響による製造原価及び販管費の増加等により、営業損失は92百万円（前年同期は営業利益52百万円）となりました。

(次期の見通し)

今後の見通しにつきましては、景気は緩やかながら回復基調にきているものの、自動車業界においては国内市場は依然縮小傾向にあり、事業を取り巻く環境は先行き不透明な状況となります。

現時点における次期の連結業績の見通しにつきましては、次のとおりであります。

(連結業績予想)

売上高	5,070百万円	(前年同期比42.1%増)
経常利益	210百万円	(前年同期は経常損失188百万円)
当期純利益	140百万円	(前年同期は当期純損失160百万円)

今後も海外子会社と連携した営業活動を展開しグループ全体の収益確保に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産・負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末に比べ103百万円増加し、7,062百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ330百万円減少し、3,118百万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ433百万円増加し、3,944百万円となりました。これは、主に機械装置及び運搬具の増加等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ153百万円増加し、551百万円となりました。これは、主に買掛金の増加等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ48百万円増加し、600百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ98百万円減少し、5,910百万円となりました。これは、主に利益剰余金の減少等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物は、税金等調整前当期純損失が216百万円（前年同期は税金等調整前当期純利益56百万円）と前連結会計年度を下回った事により、前連結会計年度末に比べ94百万円減少し、当連結会計年度末には573百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは85百万円の獲得（前年同期は361百万円の獲得）となりました。これは、主に税金等調整前当期純損失の発生等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは139百万円の使用（前年同期は210百万円の使用）となりました。これは、主に譲渡性預金の払戻による収入及び有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは63百万円の使用（前年同期は55百万円の使用）となりました。これは配当金の支払によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第63期 平成23年3月期	第64期 平成24年3月期	第65期 平成25年3月期	第66期 平成26年3月期	第67期 平成27年3月期
自己資本比率	85.1%	84.5%	86.8%	86.4%	83.7%
時価ベースの自己資本比率	31.0%	41.9%	36.1%	36.1%	31.0%
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率	0.1年	0.0年	—	0.0年	—
インタレスト・カバレッジ・ レシオ	254.3倍	590.4倍	1,294.0倍	482.3倍	138.3倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象にしております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主の皆様に対して収益状況に対応した安定的な配当を継続することが重要であると認識しております。

将来の事業展開を視野に入れ、経営基礎の強化のため株主資本の充実を図りつつ、長期的に安定した利益還元を努めることを基本方針としております。

当期は非常に厳しい状況の中での経営となりましたが、株主重視姿勢をより明確にするため、当期配当につきましては、1株当たり15円の配当予定としております。

なお、次期につきましては厳しい経営環境ではありますが1株当たり15円の計画としております。

(4) 事業等のリスク

① 事業内容について

i 自動車部品製造について

当事業では自動車部品のトランスミッションを中心に、クルマの中核を担う部品加工でこれまでに多くの実績を残し技術レベルの高さを背景に、自動車メーカー数社に高精度機能部品を提供しています。

また、四輪車以外にも中型、大型二輪車のエンジン関連部品、船外機、農業機械に使用される汎用機のエンジン関連部品等も供給しております。

すべての部品について競合会社とのコスト競争が一層厳しくなった場合には、当社の経営に影響を与える可能性があります。

ii 工作機械製造事業について

当事業では基幹産業である自動車業界を中心に工作機械のなかでも独自の発想のもとに開発された、専用工作機械分野にて国内、海外に多くの機械を供給しています。

市場での新技術の開発、新システムの採用、新製品販売等の減少による経営成績に与える影響を軽減するため当社自動車部品製造事業で実績のある製造ノウハウを活かした新製品開発力をつけ顧客密着型営業活動を行っています。

しかし、当社の専用工作機械関連は競合するメーカーが多く、受注量の確保等のため価格競争により販売価格が低下する傾向があり、当社の業績に影響を与える可能性があります。

また、納入先も国内はもとより海外向が増加傾向にあるため、製品の欠陥等に対するクレームによる製造物責任が発生した場合には、当社の経営成績に重大な影響を与える可能性があります。

② 為替相場の変動による影響について

当社の自動車部品製造事業では海外子会社のSAKURAI VIETNAM CO., LTDへの技術支援及び外貨建取引があり、また、工作機械製造事業では海外取引先との米国ドル建取引等があります。

これらの為替レートの変動により、当社グループの業績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

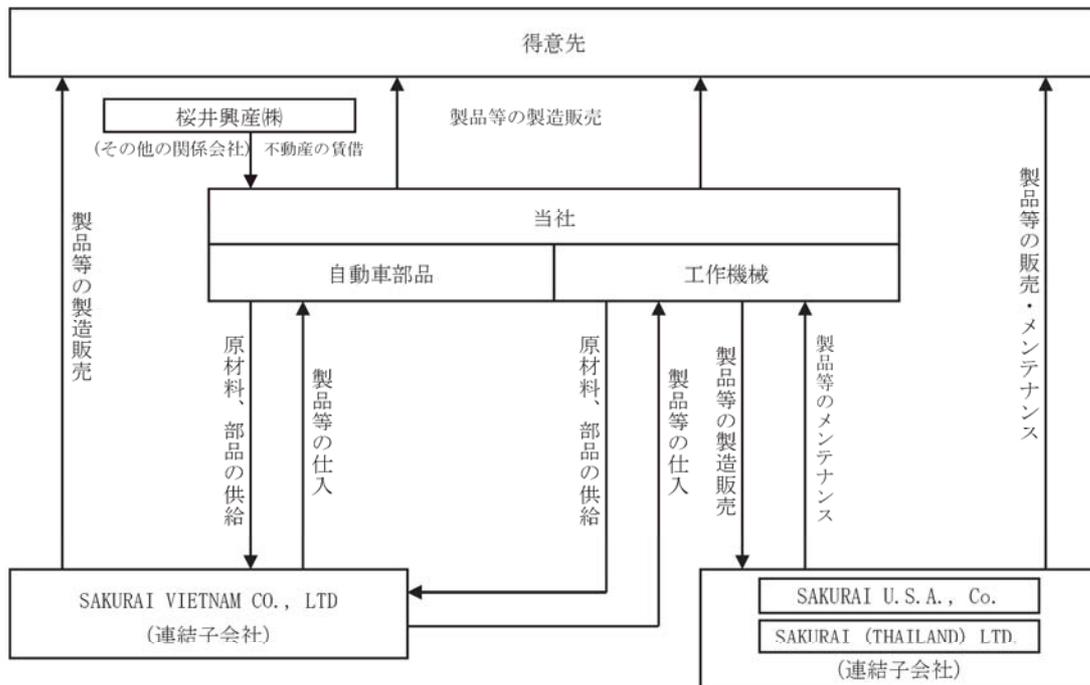
2. 企業集団の状況

当社グループは、株式会社桜井製作所（本社）、子会社3社及びその他の関係会社1社により構成されており、自動車部品及び工作機械の製造販売を主な事業内容としております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の事業系統図は次のとおりであります。

会社名	事業内容
株式会社桜井製作所	自動車部品、オートバイ部品、汎用機部品の製造販売 ターレックス（多軸ヘッド交換型専用機）、ロータリーフライス盤、 各種専用機械等工作機械の製造販売
SAKURAI VIETNAM CO., LTD	自動車部品、オートバイ部品の製造販売 工作機械及び精密機械部品の製造
SAKURAI U. S. A., Co.	工作機械の販売、メンテナンス、アフターケア
SAKURAI (THAILAND) LTD.	工作機械の販売、メンテナンス、アフターケア
桜井興産株式会社	不動産の賃貸

【事業系統図】



(注) → は取引の流れを示しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

- ①社会への奉仕
- ②顧客への奉仕
- ③個人能力の向上
- ④技術開発への取組

当社では、モノ作りで社会に貢献することを使命と考え、事業活動を行っております。

(2) 目標とする経営指標

当社は株主価値重視のROE（自己資本当期純利益率）の向上を基本的な目標としております。
また、経営効率の面では原価の低減を重視し、売上高経常利益率も重要な経営指標としております。

(3) 中長期的な会社の経営戦略と会社の対処すべき課題

今後とも当社グループを取り巻く競争環境はますます激化していくものと思われます。当社グループは、自動車部品加工と工作機械の結合企業として存続してまいりました。その特色をより一層高め、お客様のあらゆるニーズにより速く的確に対応し、自動車部品および工作機械分野において顧客ニーズを超越した製品づくりに励んでまいります。また、それに耐えうる技術力を磨き、納期、品質、コスト面でのさらなる向上に努め、新規顧客の開拓を積極的に展開してまいります。

また、技術の継承も会社の重要な課題として対処してまいります。

4. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

5. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,067,880	623,519
受取手形及び売掛金	601,770	664,763
電子記録債権	1,450	23,676
有価証券	1,200,000	1,000,000
製品	50,194	33,075
仕掛品	394,339	638,782
原材料及び貯蔵品	86,341	68,182
繰延税金資産	2,994	1,221
その他	44,041	65,842
貸倒引当金	△512	△701
流動資産合計	3,448,499	3,118,363
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	612,791	654,085
機械装置及び運搬具(純額)	974,655	1,151,883
土地	638,912	638,912
建設仮勘定	4,587	74,291
その他(純額)	34,884	137,745
有形固定資産合計	2,265,830	2,656,919
無形固定資産	46,338	35,247
投資その他の資産		
投資有価証券	462,563	514,718
組合預け金	448,152	448,152
その他	287,797	289,122
投資その他の資産合計	1,198,513	1,251,993
固定資産合計	3,510,682	3,944,160
資産合計	6,959,182	7,062,523

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	158,421	374,597
短期借入金	3,994	-
未払金	207,797	152,698
未払消費税等	7,534	1,401
役員賞与引当金	5,050	-
前受金	626	8,980
その他	14,490	13,908
流動負債合計	397,914	551,587
固定負債		
繰延税金負債	148,891	90,328
役員退職慰労引当金	18,180	9,368
厚生年金基金解散損失引当金	107,036	107,036
退職給付に係る負債	153,699	263,269
資産除去債務	63,327	69,498
その他	60,382	60,557
固定負債合計	551,518	600,058
負債合計	949,433	1,151,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,700	200,700
資本剰余金	25,563	25,563
利益剰余金	5,698,137	5,477,518
自己株式	△771	△771
株主資本合計	5,923,630	5,703,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201,095	239,200
繰延ヘッジ損益	△664	△244
為替換算調整勘定	△114,312	△31,090
その他の包括利益累計額合計	86,119	207,866
純資産合計	6,009,749	5,910,877
負債純資産合計	6,959,182	7,062,523

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
売上高	3,351,104	3,568,513
売上原価	2,733,791	3,241,028
売上総利益	617,312	327,484
販売費及び一般管理費	559,576	636,858
営業利益又は営業損失(△)	57,736	△309,374
営業外収益		
受取利息	5,272	2,224
受取配当金	9,917	11,313
受取賃貸料	51,329	48,384
助成金収入	985	-
為替差益	42,313	67,525
売電収入	-	6,597
雑収入	14,919	13,512
営業外収益合計	124,737	149,559
営業外費用		
支払利息	749	615
賃貸収入原価	15,655	14,561
売電費用	-	4,724
雑損失	615	8,449
営業外費用合計	17,020	28,350
経常利益又は経常損失(△)	165,453	△188,165
特別利益		
固定資産売却益	2,842	2,350
特別利益合計	2,842	2,350
特別損失		
固定資産売却損	-	9
固定資産廃棄損	4,808	30,283
投資有価証券評価損	368	-
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	107,036	-
特別損失合計	112,212	30,292
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	56,083	△216,107
法人税、住民税及び事業税	15,700	4,700
法人税等調整額	3,990	△60,174
法人税等合計	19,690	△55,474
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失(△)	36,392	△160,632
当期純利益又は当期純損失(△)	36,392	△160,632

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失(△)	36,392	△160,632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,593	38,104
繰延ヘッジ損益	△664	419
為替換算調整勘定	42,210	83,222
その他の包括利益合計	51,140	121,747
包括利益	87,532	△38,885
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	87,532	△38,885

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	200,700	25,563	5,721,730	△771	5,947,223
当期変動額					
剰余金の配当			△59,985		△59,985
当期純利益又は当期純損失(△)			36,392		36,392
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△23,593	-	△23,593
当期末残高	200,700	25,563	5,698,137	△771	5,923,630

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	191,501	-	△156,523	34,978	5,982,202
当期変動額					
剰余金の配当					△59,985
当期純利益又は当期純損失(△)					36,392
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	9,593	△664	42,210	51,140	51,140
当期変動額合計	9,593	△664	42,210	51,140	27,546
当期末残高	201,095	△664	△114,312	86,119	6,009,749

当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	200,700	25,563	5,698,137	△771	5,923,630
当期変動額					
剰余金の配当			△59,985		△59,985
当期純利益又は当期純損失 (△)			△160,632		△160,632
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	△220,618	-	△220,618
当期末残高	200,700	25,563	5,477,518	△771	5,703,011

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	
当期首残高	201,095	△664	△114,312	86,119	6,009,749
当期変動額					
剰余金の配当					△59,985
当期純利益又は当期純損失 (△)					△160,632
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)	38,104	419	83,222	121,747	121,747
当期変動額合計	38,104	419	83,222	121,747	△98,871
当期末残高	239,200	△244	△31,090	207,866	5,910,877

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	56,083	△216,107
減価償却費	312,878	370,818
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△750	△5,050
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△50	189
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△55,318	109,570
受取利息及び受取配当金	△15,189	△13,538
支払利息	749	615
固定資産廃棄損	4,808	30,283
固定資産売却損益(△は益)	△2,842	△2,341
投資有価証券評価損益(△は益)	368	-
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	107,036	-
売上債権の増減額(△は増加)	107,432	△70,306
たな卸資産の増減額(△は増加)	△58,038	△206,690
仕入債務の増減額(△は減少)	△26,209	205,803
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,366	△6,132
その他	△32,720	△136,694
小計	401,603	60,419
利息及び配当金の受取額	15,189	13,538
利息の支払額	△749	△615
法人税等の支払額	△54,461	△9,691
法人税等の還付額	-	21,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	361,582	85,094
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△850,000	△550,000
定期預金の払戻による収入	550,000	900,000
譲渡性預金の預入による支出	△2,650,000	△2,100,000
譲渡性預金の払戻による収入	3,150,000	2,300,000
有形固定資産の取得による支出	△421,549	△727,307
有形固定資産の売却による収入	18,928	3,370
無形固定資産の取得による支出	△39,409	△789
投資有価証券の取得による支出	△10,376	△10,904
その他	41,778	46,259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△210,629	△139,371
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,753	△3,802
配当金の支払額	△60,242	△60,016
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55,489	△63,818
現金及び現金同等物に係る換算差額	27,501	23,733
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	122,964	△94,360
現金及び現金同等物の期首残高	544,915	667,880
現金及び現金同等物の期末残高	667,880	573,519

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

当社は、「自動車部品」「オートバイ部品」「汎用機部品」の製造をする自動車部品製造事業と「ターレックス（多軸ヘッド交換型専用機）」「ロータリーフライス盤」「マシニングセンター各種専用機」の製造をする工作機械製造事業を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	自動車部品製造 事業	工作機械製造 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,805,778	1,545,326	3,351,104	-	3,351,104
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,971	16,547	25,519	△25,519	-
計	1,814,749	1,561,874	3,376,624	△25,519	3,351,104
セグメント利益	4,989	52,747	57,736	-	57,736
セグメント資産	3,349,142	1,358,620	4,707,762	2,251,419	6,959,182
その他の項目					
減価償却費	252,012	60,865	312,878	-	312,878
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	321,582	116,831	438,414	17,843	456,257

(注) 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額は、当社における現金預金、有価証券及び管理部門に係る資産等2,841,347千円、その他の調整額△589,928千円であります。

(2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産17,843千円であります。

当連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	自動車部品製造 事業	工作機械製造 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,265,399	1,303,114	3,568,513	-	3,568,513
セグメント間の内部売上高 又は振替高	310	9,673	9,983	△9,983	-
計	2,265,709	1,312,787	3,578,496	△9,983	3,568,513
営業損失	△216,435	△92,938	△309,374	-	△309,374
セグメント資産	3,863,086	1,544,917	5,408,004	1,654,518	7,062,523
その他の項目					
減価償却費	297,562	73,256	370,818	-	370,818
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	509,000	137,747	646,747	7,039	653,787

(注) 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額は、当社における現金預金、有価証券及び管理部門に係る資産等2,317,950千円、その他の調整額△663,431千円であります。
- (2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産7,039千円であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車部品製造事業	工作機械製造事業	合計
外部顧客への売上高	1,805,778	1,545,326	3,351,104

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米	ベトナム	アジア	合計
1,989,727	466,640	269,827	624,909	3,351,104

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	ベトナム	その他	合計
1,829,509	433,907	2,413	2,265,830

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
本田技研工業株式会社	1,142,297	自動車部品製造事業、工作機械製造事業
株式会社旭商工社	451,575	自動車部品製造事業、工作機械製造事業
株式会社ホンダトレーディング	447,039	工作機械製造事業

当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	自動車部品製造事業	工作機械製造事業	合計
外部顧客への売上高	2,265,399	1,303,114	3,568,513

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	北米	ベトナム	アジア	合計
2,285,449	332,028	398,212	552,821	3,568,513

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「アジア」に含めて表示しておりました「ベトナム」は連結損益計算書の売上高の10%を上回ったため、当連結会計年度より独立掲記しております。

この結果、前連結会計年度において、「アジア」に表示していた894,737千円は、「ベトナム」269,827千円、「アジア」624,909千円として組替えております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	ベトナム	その他	合計
2,201,172	453,626	2,120	2,656,919

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
本田技研工業株式会社	979,565	自動車部品製造事業、工作機械製造事業
株式会社ホンダトレーディング	523,977	工作機械製造事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
1株当たり純資産額	1,502.79円	1,478.06円
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)	9.10円	△40.17円

(注) 1 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
当期純利益金額又は当期純損失金額(△) (千円)	36,392	△160,632
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額又は当期純損失金額(千円)	36,392	△160,632
期中平均株式数(千株)	3,999,066	3,999,066

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

6. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	891,518	520,947
受取手形	9,869	56,486
売掛金	510,815	477,181
電子記録債権	1,450	23,676
有価証券	1,200,000	1,000,000
製品	37,951	33,075
仕掛品	390,415	622,948
原材料及び貯蔵品	78,633	61,543
繰延税金資産	3,143	1,363
関係会社短期貸付金	324,116	362,624
未収入金	27,104	13,342
その他	2,125	648
貸倒引当金	△940	△1,140
流動資産合計	3,476,204	3,172,698
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	480,291	456,261
構築物（純額）	36,815	32,207
機械及び装置（純額）	629,863	854,433
車両運搬具（純額）	5,402	8,759
工具、器具及び備品（純額）	33,635	136,306
土地	638,912	638,912
建設仮勘定	4,587	74,291
有形固定資産合計	1,829,509	2,201,172
無形固定資産		
借地権	399	399
ソフトウェア	45,581	34,480
電話加入権	250	250
無形固定資産合計	46,230	35,129
投資その他の資産		
投資有価証券	462,563	514,718
関係会社株式	175,546	172,473
出資金	2,990	2,990
長期貸付金	3,233	-
関係会社長期貸付金	85,278	74,190
組合預け金	448,152	448,152
投資不動産（純額）	218,609	215,485
その他	4,081	3,651
貸倒引当金	-	△9,491
投資その他の資産合計	1,400,453	1,422,169
固定資産合計	3,276,193	3,658,471
資産合計	6,752,397	6,831,170

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	125,381	310,656
未払金	118,434	143,207
未払消費税等	7,534	1,401
前受金	626	8,980
預り金	11,505	11,160
役員賞与引当金	5,050	-
その他	1,018	360
流動負債合計	269,550	475,767
固定負債		
繰延税金負債	148,891	90,328
退職給付引当金	153,699	263,269
役員退職慰労引当金	18,180	9,368
厚生年金基金解散損失引当金	107,036	107,036
資産除去債務	19,653	20,102
預り保証金	57,008	56,472
固定負債合計	504,469	546,577
負債合計	774,019	1,022,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,700	200,700
資本剰余金		
資本準備金	25,563	25,563
資本剰余金合計	25,563	25,563
利益剰余金		
利益準備金	50,175	50,175
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	227,207	238,644
特別償却準備金	26,589	23,934
別途積立金	5,080,000	5,080,000
繰越利益剰余金	168,481	△48,377
利益剰余金合計	5,552,453	5,344,376
自己株式	△771	△771
株主資本合計	5,777,946	5,569,869
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	201,095	239,200
繰延ヘッジ損益	△664	△244
評価・換算差額等合計	200,431	238,956
純資産合計	5,978,377	5,808,825
負債純資産合計	6,752,397	6,831,170

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
売上高	3,066,773	3,121,054
売上原価		
製品期首たな卸高	35,093	37,951
当期製品製造原価	2,486,055	2,828,056
合計	2,521,149	2,866,008
製品期末たな卸高	37,951	33,075
製品売上原価	2,483,197	2,832,932
売上総利益	583,576	288,121
販売費及び一般管理費	502,665	571,917
営業利益又は営業損失(△)	80,910	△283,796
営業外収益		
受取利息	4,460	4,589
受取配当金	9,917	11,313
受取賃貸料	49,481	48,384
助成金収入	985	-
為替差益	23,202	66,952
貸倒引当金戻入額	10,945	-
売電収入	-	6,597
雑収入	5,056	7,747
営業外収益合計	104,048	145,585
営業外費用		
支払利息	397	0
賃貸収入原価	15,655	14,561
貸倒引当金繰入額	-	9,491
売電費用	-	4,724
雑損失	-	2,355
営業外費用合計	16,052	31,133
経常利益又は経常損失(△)	168,907	△169,343
特別利益		
固定資産売却益	2,842	2,350
特別利益合計	2,842	2,350
特別損失		
固定資産売却損	-	9
固定資産廃棄損	4,808	30,283
投資有価証券評価損	368	-
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	107,036	-
その他	-	6,271
特別損失合計	112,212	36,564
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	59,536	△203,557
法人税、住民税及び事業税	15,700	4,700
法人税等調整額	3,985	△60,167
法人税等合計	19,685	△55,467
当期純利益又は当期純損失(△)	39,851	△148,090

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧 縮積立金	特別償却準 備金	別途積立金	繰越利益剰 余金
当期首残高	200,700	25,563	25,563	50,175	227,207	-	5,080,000	215,205
当期変動額								
剰余金の配当								△59,985
当期純利益又は当期純 損失 (△)								39,851
税率変更による積立金 の調整額								
特別償却準備金の積立						26,589		△26,589
特別償却準備金の取崩								
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	26,589	-	△46,724
当期末残高	200,700	25,563	25,563	50,175	227,207	26,589	5,080,000	168,481

	株主資本			評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ損 益	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金 合計						
当期首残高	5,572,588	△771	5,798,080	191,501	-	191,501	5,989,582
当期変動額							
剰余金の配当	△59,985		△59,985				△59,985
当期純利益又は当期純 損失 (△)	39,851		39,851				39,851
税率変更による積立金 の調整額							
特別償却準備金の積立	-		-				-
特別償却準備金の取崩							
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				9,593	△664	8,929	8,929
当期変動額合計	△20,134	-	△20,134	9,593	△664	8,929	△11,205
当期末残高	5,552,453	△771	5,777,946	201,095	△664	200,431	5,978,377

当事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧 縮積立金	特別償却準 備金	別途積立金	繰越利益剰 余金
当期首残高	200,700	25,563	25,563	50,175	227,207	26,589	5,080,000	168,481
当期変動額								
剰余金の配当								△59,985
当期純利益又は当期純 損失 (△)								△148,090
税率変更による積立金 の調整額					11,437	1,143		△12,580
特別償却準備金の積立								
特別償却準備金の取崩						△3,798		3,798
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	11,437	△2,654	-	△216,858
当期末残高	200,700	25,563	25,563	50,175	238,644	23,934	5,080,000	△48,377

	株主資本			評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ損 益	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金 合計						
当期首残高	5,552,453	△771	5,777,946	201,095	△664	200,431	5,978,377
当期変動額							
剰余金の配当	△59,985		△59,985				△59,985
当期純利益又は当期純 損失 (△)	△148,090		△148,090				△148,090
税率変更による積立金 の調整額	-		-				-
特別償却準備金の積立							
特別償却準備金の取崩	-		-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				38,104	419	38,524	38,524
当期変動額合計	△208,076	-	△208,076	38,104	419	38,524	△169,552
当期末残高	5,344,376	△771	5,569,869	239,200	△244	238,956	5,808,825

7. その他

(1) 役員の変動

該当事項はありません。

(2) その他

該当事項はありません。